

2020年11月20日発行(48号) 夕陽会広報部

総会(9月19日) / 秋の理事会 開催中止について

新型コロナウイルス感染拡大中のため4月の総会を延期し、9月19日に開催すべく会場を押さえ準備してきました。しかしながら新型コロナの第2波の終息が見えないことから、他町会の動向も踏まえ8月31日の役員会で今年度の総会中止を決定しました。諸事情勘案の上での中止ですので、町会員皆様のご理解をお願いいたします。

また、4月のリモート会議による理事会決議事項(5/20号夕陽会便りに掲載)は、会則上来年4月の総会に事後報告する予定です。なお、総会で【意見具申したかった、質問したいことがある・・・】という方がおられましたら、下記まで連絡をお願いします。

なお、下期の行事予定は未定が多く、理事のリモート会議も中止としました。

事務局：会長代行 椎野開八郎 ☎ 090-2459-0604

教会と円満解決(7月22日)

カトリック目黒教会から地元へ便宜供与をいただいている歩道状空地に関し、あいまいな状態を解消する合意書を、当事者間で締結しました。弁護士が作った合意書をかみ砕いてまとめてみますと、

- ①夕陽会および夕陽ヶ丘街づくり協議会が背負っていた【後退していただいた塀を元通り修復する義務】を免除する
- ②夕陽ヶ丘街づくり協議会は、カトリック教布教活動の趣旨を理解し、カトリック東京大司教区に1千万円を寄付する
- ③目黒教会は当分の間現状を維持する(将来については教会側がフリーハンドを持つ)

【補足情報】

- ①カトリック目黒教会教会報7・8月号(8月23日)に上記と同様の報告がなされた。
- ②カトリック東京大司教区菊池大司教から、夕陽ヶ丘街づくり協議会七沢会長に、寄付に対するお礼状をいただいた。
(佐藤 至弘)

EASE前の隘路にポストコーン設置(10月28日)

かねてより歩行者の危険を区に訴えていた箇所へ、車に減速をアピールするポストコーンが設置されました。

JRアパート跡地の再開発が完了すると歩行者が一段と増加するため、道路を拡幅し、歩道部分の設置を要望し続けるつもりです。

(佐久間 雅良)



■ 防災資機材倉庫のご紹介

防災用資機材倉庫が誕生して9年。毎年、備品を補充してきたが、第2倉庫の建設が視野に入ってきたので、全品初めての棚卸をした。

電池の液漏れ、非常食の期限切れ（区から防災訓練時配布される残存期間6か月のもの）などが散見された。個別を記した詳細な表はA4、1枚に及ぶ。下記の表は、その中から防災に関する主要資機材をざっくりと纏めた一覧表である。

今後の補充候補は、AEDやスタンドパイプを利用した複数給水具などがあるが、単価が高いため費用対効果を考えて進めたいと考えている。町会員皆様からのご提案をお待しております。



項目	数量	備考	項目	数量	備考
合図 赤・青色灯	10	本	照明 マックスムーン	1	基
乾電池 充電用単3	24	本	テント 大型・簡易	3	張り
乾電池(単1・単2・単3)	66	本	トイレ 大・中・簡易	5	個
救護 アルミシート・敷物	5	枚	トイレ トイレマン	2	箱
救護 ヘルメット	38	個	トイレ 便袋	80	枚
救護用救急セット小型	11	箱	防災 水槽 組立式	1	基
救護用ベルカ 担架	1	台	防災 スタンドパイプ	1	本
工具 油圧式 ジャッキ	1	台	防災 レインコート	3	着
雑貨 軍手・ごみ袋・ロープ	多数		防災 レスキューキット	1	袋
マスク・ライト・水筒等			防災用 トランシーバー	2	台
事務 長机・椅子			防災用 ハンドマイク	2	台
事務用品			防災用 ラジオ充電器付き	1	台
発電機(EU 9i 本田)	2	台	リヤカー	1	台
蓄電池	1	台	ミニポンプ車	1	台 杉野学園

(高橋 和宏)

■ 品川区と第2防災倉庫について意見交換

災害への備えは、自助、共助、公助のもと対応することになっておりますが、夕陽会には、防災備品を保管する十分な倉庫がありません。所有する土地が無いため、土地とこじんまりした倉庫を借りています。入りきれない一部の防災備品は町会員にお願いして保管していただいているのが現状です。

こうした状況の中、現在、夕陽会内の西五反田3丁目で大規模な開発が行われており、新たに1320人の居住者、約2400人の就労者が想定されております。当然ながら、現状の夕陽会倉庫のキャパシティでは、これら増加する人達への対応ができません。

したがって、この開発および周辺エリアの人達の防災に対応すべく、防災倉庫を開発地内に設けられる“公園2号”内に設置することを、**本年2月に品川区に要望**しています。9月17日、大崎第一地域センターにて、品川区都市環境部都市開発課総括係長八木様を迎え、初めに夕陽会の現在の防災倉庫設置のいきさつおよび現状を説明。その後、どのような仕様の防災倉庫を新設するか、また公園内に非常用かまどベンチ、災害用便所等、防災設備が設置可能かについて意見交換を行いました。

※10月中旬区担当者から、**【品川区が防災倉庫を建設して夕陽会へ貸与】**してくれるとの連絡が入りました。(数年先になりますが) (佐久間 雅良)



夕陽会 防災地図

一時集合場所

AED
 パークタワー目黒
 杉野学園本校舎、体育館
 雅叙苑クリニック
 マンション南目黒苑
 マンション雅叙苑

消火栓
 国際医療介護交流協会前
 フラワーヒル目黒裏口前
 杉野学園本校舎前
 イーズ前
 杉野学園第3校舎前
 本多電機ビル前
 目黒さつきビル前
 大河商事前

井戸
 椎野邸、谷津邸

貯水槽
 三井住友銀行新目黒ビル
 杉野学園本校舎広場
 アルコスクエア
 マンション雅叙苑5号館前
 ラビ目黒

防災倉庫
 ドレメ第2校舎裏

子ども会だより

ハロウィンフォト
セッション<10/18>

恒例の目黒キッズハロウィン、今年は形式を変えて、密にならないよう工夫しながら「ハロウィンフォトセッション」という形で開催しました。思い思いのハロウィンのコスチュームに身を包んだ総勢 45 人の子どもたちが参加、素敵な写真を撮ったり、お友だちと遊んだり、楽しい時間を過ごしてくれました。今年もご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました！

【ご協力いただいた企業・お店・団体（50音順）】

aeru meguro/アトレ目黒/アマゾンジャパン/
EASE/てくてくkimono道/ホテル雅叙園東京/
目黒学園カルチャースクール/夕陽会

0歳から小学生までお子さんがいる方、こちらから →
子ども会LINEアカウントにご登録ください♪



■ 敬老のお祝 報告（9月19日）

当町会には、現在70歳以上のアクティブシニア（高齢者）が約320名在籍しております。9月30日現在で85歳および70歳の方計32名(男性11名、女性21名)に今年もお祝い品が贈呈されました。また、昨年実施して好評だった健康測定会は、新型コロナの終息が見えないことから中止しました。

■ 国勢調査 報告（8月～10月）

5年ごとに実施される調査は先月終了しましたが、全国の回答率は前回は10%程上回ったようです。（メールでの回答を推奨した効果か？）
夕陽会エリアでは、町会員12名の方々に調査員として3ヵ月間ご協力いただきました。

■ 令和2年度 品川区功労者表彰（10月1日）

品川区の生活と文化の向上に功労があった方の功績をたたえる表彰です。自治功労の部「区政協力委員」では、夕陽会西 春雄会長ほか9名の方が表彰されました。

井戸増やし隊

マップ上公開情報として、自宅の庭に現役の井戸を持っておられるのは2軒のみですが、地下水脈がある証拠です。生活用水として十分使える品質のようです。
昨今にわかに叫ばれ始めた【地域内避難】の推進を考えた時、地域内貯水槽の水を使い切った後、雑用水をどう確保するかは大きな課題です。

突然 **井戸を増やしたい** と夢想しました！
（費用の捻出は別途考えるとして）

自宅の庭、大きなマンション敷地の一角、法人の敷地を活用してもいいという方がおられましたら、下記までご連絡下さい。

佐藤 至弘 ☎ 090-1541-1560

✉ satoh_shikoh@yahoo.co.jp



谷津邸